

メモリ式機能の使用方法

仕上拾いで特定の寸法の計算式や数量を記号で登録し、増減式で使用する機能です。

1. 仕上拾い画面の機能 — メモリ式編集 を選択します。



2. メモリ式編集画面で、記号、計算式、コメントを入力します。

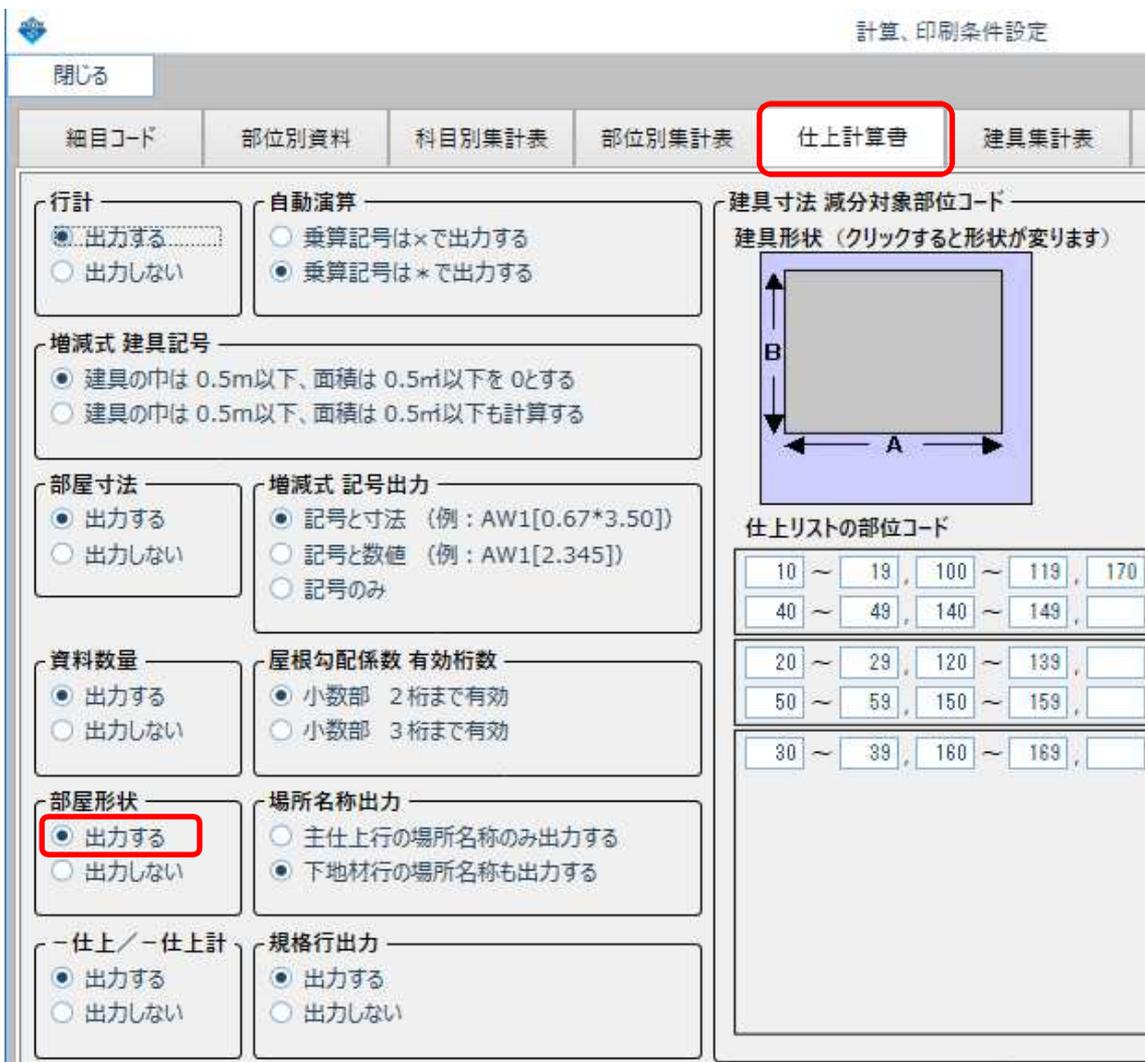
【注意】 記号は1文字で、部屋寸法で使用している記号は使用できません。
計算式には部屋寸法記号も使用できます。

記号	計算式	計	コメント
1 G	1.0*1.0	1.00	柱型〈上下面積〉
2 H	(1.0+1.0)*2*E	9.80	柱型〈側面面積〉
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

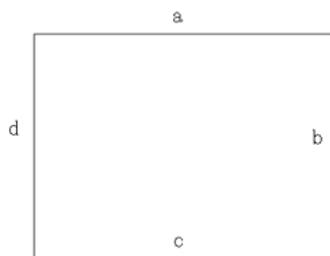
3. 登録した記号を増減式欄で使用できます。

部位	仕上	合	場所	仕上名称上	規格名称上	単位	変換	集計先	メモ	増減式	メモリー	行計	計	SEQ
1 床	6	<input type="checkbox"/>		合板張	T2700厚12	m ²				S		10.37		1
2		<input type="checkbox"/>		転し床組	H=92					-G		-1.00	9.37	2
3 壁	4	<input type="checkbox"/>		ビニールクロス		m ²				M		31.06		3
4		<input type="checkbox"/>		石膏ボード	厚9.5GL工法					H*4		38.40	69.46	4
5 天井	4	<input type="checkbox"/>		化粧杉板石膏ボード	厚9.5	m ²				S		10.37		5
6		<input type="checkbox"/>		軽鉄天井下地	化粧貼用					-G		-1.00	9.37	6
7 廻り縁	1	<input type="checkbox"/>		塩ビ廻り縁		m				L		12.94	12.94	7
8 雑	30	<input type="checkbox"/>		室名札	アルミ枠アクリル製	枚				1		1.00	1.00	8
9		<input type="checkbox"/>												
10		<input type="checkbox"/>												

4. 計算条件設定の仕上計算書で、部屋形状を「出力する」に設定すると仕上計算書にメモリ式の情報を出力することができます。



5. 仕上計算書の上部にメモリ式編集画面で入力した内容が出力されます。



部屋寸法

$$a = 3.55 \quad b = 2.92 \quad c = 3.55 \quad d = 2.92$$

$$\text{面積 } S = (3.55 * 2.92) = 10.37$$

メモリ式

$$G = 1.0 * 1.0 = 1.00$$

柱型 (上下面積)

$$H = (1.0 + 1.0) * 2 * E = 9.60$$

柱型 (側面面積)

以上で終了です。
他に不明な点がございましたら、弊社窓口までお問合せ下さい。